年間授業計画　新様式

高等学校 令和５年度（１学年用） 教科 国語 科目 言語文化 年間授業計画

単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 A 組～ E 組

使用教科書：（ 桐原書店「探求　言語文化」 ）

教科 **国語** の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度】
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 **言語文化** の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元名・指導項目・内容	単元の具体的な指導目標	評価規準	領域 話聞	書	読	観点別 知	思	態	配当時数
1学期	古文入門 「児のそら寝」 〈宇治拾遺物語〉	古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを知る。 説話という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。	【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。 【思考力・判断力・表現力等】 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。			○	○	○	○	4
	随筆と日記 「ある人、弓射ることを習ふに」 〈徒然草〉	古典特有の世界観に慣れるとともに、思索的な随筆を読んで、作者の批判的精神が提示する事柄を具体的に読み解く。				○	○	○	○	5
	定期考査				○		○	○		1
	古典文法	動詞・形容詞・形容動詞の活用する意味を理解し、反復練習によってそれを使いこなせるようにする。			○		○	○	○	4
	漢文入門 「訓読に親しむ」 故事成語 「狐借虎威」	漢文を訓読するための基礎知識として、返り点の種類と使い方を習得する。 漢文の訓読に慣れるとともに、現在使われている言葉が漢文に由来することを知る。				○	○	○	○	7
	史伝 「臥薪嘗胆」	漢文を訓読するための基礎知識として、返り点の種類と使い方を習得する。 漢文の訓読に慣れるとともに、現在使われている言葉が漢文に由来することを知る。				○	○	○	○	4
	定期考査				○		○	○		1
2学期	日記 「門出」 〈土佐日記〉	我が国最初の日記文学を読んで、記録としての日記とは異なる表現方法と随筆意図を読み解く。	【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。 【思考力・判断力・表現力等】 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。			○	○	○	○	8
	文章 「雑説」	史伝の舞台となる時代背景を知るとともに、作中に描かれた薗相如の考えや人物像を読み取る。				○	○	○	○	4
	定期考査				○		○	○		1
	竹取物語 「かぐや姫の嘆き」	伝奇物語の読解を通して、心情描写と、地理や情景に関しての描写を読み取る。					○	○	○	4
	歌物語 「東下り」 〈伊勢物語〉	明治時代に書かれた小説を読むことで、漱石の言う「瓦解」の近代的解釈について理解する。				○	○	○	○	6
	太宰治 「猿が島」	近代以降の文章を読み、文豪による小説世界に触れその意図するところを読み取る。 また、この小説が書かれた時代背景も確認する。			○		○	○	○	4
	定期考査				○		○	○		1
3学期	軍記物語 「木曽の最期」 〈平家物語〉	合戦を主題とした文学作品を読み、争いを背景として生まれた思想や人間のありようを知る。	【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。 【思考力・判断力・表現力等】 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。			○	○	○	○	10
	漢詩	近体詩の形式や決まりを学ぶとともに、唐代詩人の美意識や哀感といった心情を理解する。				○	○	○	○	5
	定期考査				○		○	○		1
										合計 70